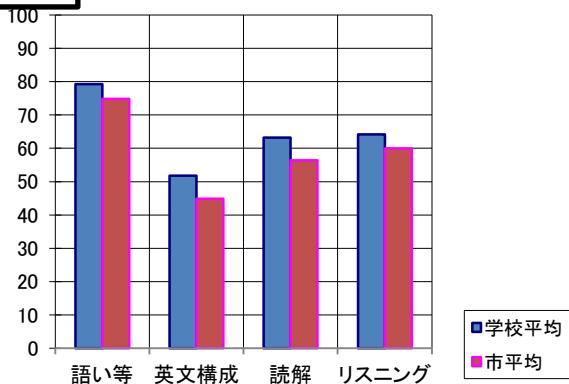


「英語能力判定テスト」結果(分野別正答率)の概要と今後の取組□

3年	語い等	英文構成	読解	リスニング
学校平均	79.3	51.8	63.2	64.2
市平均	74.8	44.9	56.4	59.9

(%)

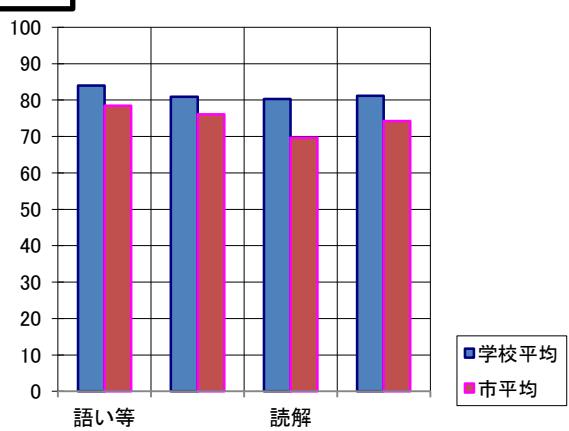
3年



2年	語い等	英文構成	読解	リスニング
学校平均	84	80.9	80.3	81.2
市平均	78.5	76.1	69.7	74.2

(%)

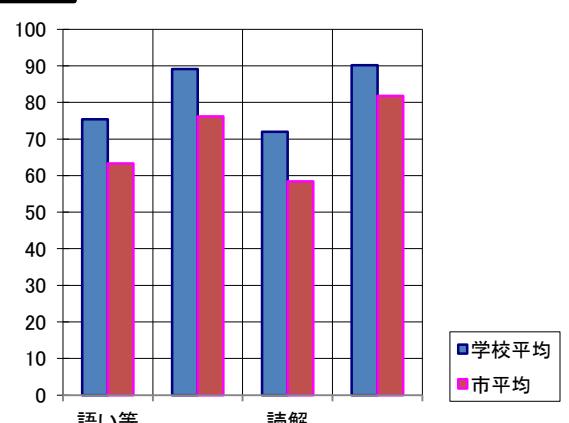
2年



1年	語い等	英文構成	読解	リスニング
学校平均	75.4	89.1	72	90.2
市平均	63.3	76.2	58.4	81.8

(%)

1年



結果の概要と結果をふまえた今後の取組

※各学年において実施したテストはそれぞれ種類が異なるため、学年間の正答率を比較することはできません。

3年

英検3～5級レベル：スコア 0～460点

《結果の概要》

「語い等」「英文構成」「読解」「リスニング」すべての分野において大阪市の平均を上回っている。しかし、「英文構成」については5割程度にとどまっている。そのため、「英作文」と「構文」の指導を充実させることが必要である。

《結果をふまえた今後の取組》

習熟度別少人数授業は、個に応じた授業を展開できた。特に定着に差の出る「英文構成」や「読解」の分野において効果的だったので継続したい。

2年

英検4～5級レベル：スコア 0～400点

《結果の概要》

「語い等」「英文構成」「読解」「リスニング」全ての分野において、大阪市の平均を上回っている。「語い等」と「英文構成」については少しであるが上回っている。全ての分野において85%を目標に「単語」「文法」の指導の充実が必要である。

《結果をふまえた今後の取組》

習熟度別少人数授業で基本的な語順・文法の復習をし、「英文構成」の向上を図りたい。「語い」「読解」に関しては、1年生の時に学んだ「語い」の復習をしながら、少しづつ文章を読むことへの抵抗を無くしていくようとする。また、「リスニング」向上のため、定期的にリスニングテストを行うようにする。

1年

英検5級レベル：スコア 0～340点

《結果の概要》

「語い等」「英文構成」「読解」「リスニング」全ての分野において大阪市の平均を上回っている。「語い」「読解」の分野は7割を超えており、「英文構成」「リスニング」と同様に8割を目標に、基礎・基本の定着と「読むこと」の指導を充実させることが必要である。

《結果をふまえた今後の取組》

基礎的・基本的な知識・技能の習得に力を入れて取り組み、特に「語い力」や「読解力」の強化を図る。特に「読解力」はそれぞれの理解度に合わせて、少しづつ読む活動に慣れていくよう工夫して指導していく。